

平成27年 3月10日

各報道機関文教担当記者 殿

## 金沢大学の宇宙理工学教育・研究拠点 「超小型衛星研究開発室」を設置

金沢大学では、平成26年度から超小型衛星（金沢大学衛星）の開発をテーマとした宇宙理工学教育研究事業「金沢大学衛星プロジェクト」（※）を展開しています。

このたび、超小型衛星（金沢大学衛星）の研究・開発・実験施設として「超小型衛星研究開発室」を設置することになりました。衛星バス、搭載科学観測装置の設計・製作などを行う「クリーンルーム」と、打ち上げ前の衛星試験、打ち上げ後の衛星制御・データ受信解析を行う「オペレーションルーム」を備え、同プロジェクトの推進に大いに寄与するものと期待されます。

については、下記のとおり看板上掲式を行いますので、当日の取材・報道をどうぞよろしくお願いいたします。

※「金沢大学衛星プロジェクト」

大学院生に対して最先端の宇宙理工学を重点的に学べるカリキュラムを構築し、手作り人工衛星（超小型衛星）の開発を通じて先端的職業人を育成すると同時に、本学の宇宙理工学研究グループが持つ独自の機器を搭載して、超小型衛星による最先端の宇宙観測・研究の実現を目指す。

記

### 「超小型衛星研究開発室」看板上掲式

日時：平成27年3月17日（火）9時00分～

場所：金沢大学自然科学2号館5階Cブロック 2C522室前

（角間キャンパス）※別紙地図参照

出席者：山崎 光悦 学長  
向 智里 理事  
福森 義宏 理事  
加納 重義 理工研究域長  
青木 健一 大学院自然科学研究科長  
末松 大二郎 理工研究域数物科学系長  
飯山 宏一 理工研究域電子情報学系長  
八木谷 聡 理工研究域電子情報学系 教授 ほか

<本件照会先>

金沢大学理工系事務部総務課 守田  
Tel：076-234-6829

<広報担当>

金沢大学総務部広報室 本庄  
Tel：076-264-5024

# 金沢大学角間キャンパスマップ

北地区

南地区

中地区

自然科学2号館Cブロック



### 金沢大学の宇宙理工学研究グループ

- 国内外の科学衛星プロジェクトに参画
- 搭載科学観測機器の開発・運用・データ解析
  - 電磁波観測（電界、磁界）
  - 放射線観測（エックス線、ガンマ線）
- 世界最高水準の観測により宇宙科学の発展に寄与
  - 地球周辺～太陽系宇宙空間の解明
  - 遠方宇宙、初期宇宙の解明



### 金沢大学衛星プロジェクトの推進

理工融合の教育事業（H26～H30）

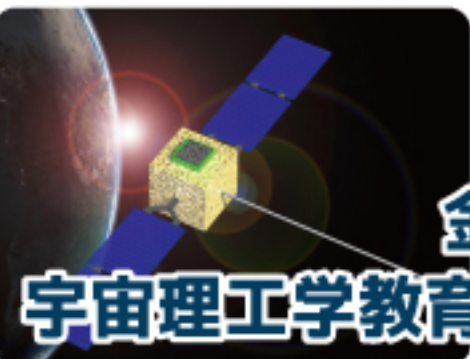
### 手作り人工衛星による 先端宇宙理工学教育プログラムの構築

#### ① 教育プログラムの整備

- 大学院に宇宙理工学コースの設置（H30予定）
- 学生が主体となる手作り人工衛星の開発
- 理工一体の総合科学技術及びプロジェクトマネジメントを身に着けた先端的職業人の育成

#### ② 金沢大学衛星（超小型衛星）の開発環境整備

- 安価で実用的な超小型衛星の工学的実証
- 迅速・タイムリーな宇宙観測による学術的成果創出



### 金沢大学衛星による 宇宙理工学教育・研究拠点の整備

### 超小型衛星 研究開発室 (H26整備)

超小型衛星（金沢大学衛星）の  
研究・開発・実験施設



オペレーション  
ルーム  
(4.5m×7.2m)

- 打ち上げ前の衛星試験
- 打ち上げ後の衛星制御・データ受信・解析



#### 衛星制御設備

- 衛星制御・モニタ機器

#### 衛星運用設備（H27以降）

- 通信機器
- 衛星通信アンテナ

クリーンルーム  
(8.1m×6.8m)

- 衛星バスの設計・製作・評価
- 搭載科学観測装置の設計・製作・評価



熱真空チャンバー

#### 衛星設計製作設備

- 構造設計 CAD
- 熱・構造解析シミュレータ
- 電磁界シミュレータ
- 衛星組立機器

#### 環境試験設備

- 熱真空チャンバー
- 恒温槽

#### 科学観測装置開発設備

- 放射線計測試験機器
- 電磁波計測試験機器